

平成29年度 学習の手引き(シラバス)

科目名 : 数学活用	単位数 : 2単位
-------------------	------------------

1 教科書・副教材

教科書…数学活用 (実教出版) ・ 教科担当者の配布するプリント

2 科目の目標

<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの生活に即した数学の理解を深める。 ・数学的な見方や考え方などを認識出来るようにする。

3 学習の計画

		学 習 の 内 容	考 査 範 囲	時 数 (予 定)
前 期	4月	1章 身の回りの数学	定期考査①	13
	5月	1節 いろいろな場合の数		
	6月	2節 身の回りの図形	定期考査②	15
	7月	3節 数学的な表現のくふう		
後 期	8月	2章 社会生活と数学	定期考査③	15
	9月	1節 経済と数学		
	10月	2節 測定と数学		
後 期	11月	3節 コンピュータと人間の活動	定期考査④	18
	12月	3章 数学の発展と人間の活動		
	1月	1節 数と人間	定期考査⑤	17
	2月	2節 図形と人間		
	3月	3節 数学と文化		

4 評価の方法

<ul style="list-style-type: none"> ・学習への取り組み……………授業参加の姿勢(欠席・遅刻・早退のない真剣な取り組み)課題等の提出状況 ・学習成績……………定期テストなど一定の成績を修めること

5 学習にあたっての注意とアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> ※ 授業は講義、プリント学習が中心であるので、授業をしっかりと聞き、実際に手を動かして問題を解いてみる。 基本的には教科書の内容なので、教科書にある問題を理解する。

平成29年度 学習の手引き(シラバス)

科目名 : 数学 I ①	単位数 : 2 単位
--------------	------------

1 教科書・副教材

教科書…高校数学 I 新訂版 (実教出版) 副教材…高校数学 I スタディーノート (実教出版)

2 科目の目標

- ・ 基本的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを活用する能力を伸ばす。
- ・ 数学的な見方や考え方を認識出来るようにする。
- ・ 中学を含む既習範囲の確認と、方程式・不等式についての理解を深める。

3 学習の計画

		学 習 の 内 容		考 査 範 囲	時 数 (予 定)
前 期	4月	中学校の復習	中学校 (小学校) の復習 (正負の計算、平方根、比の性質、 文字式の加法・減法・乗法、 割・%・分数・小数の変換など)	定期考査①	13
	5月	1章 数と式 1節 整式	文字式のきまり 整式		
	6月		整式の加法・減法 整式の乗法 乗法公式による展開	定期考査②	15
	7月				
8月		因数分解	定期考査③	15	
9月	2節 実数	平方根とその計算 実数			
後 期	10月	3節 方程式と 不等式	1次方程式 不等式 不等式の性質	定期考査④	18
	11月				
	12月		1次不等式	定期考査⑤	17
	1月	2章 2次関数	1次関数とそのグラフ		
	2月	1節 関数と グラフ	2次関数とそのグラフ		
3月					

4 評価の方法

- 学習への取り組み……………授業参加の姿勢(欠席・遅刻・早退のない真剣な取り組み)
課題等の提出状況
- 学習成績……………定期テストなど一定の成績を修めること

5 学習にあたっての注意とアドバイス

- ※
- ・ 授業をしっかりと聞き、実際に手を動かして問題を紙の上に解いてみる。
 - ・ 基本的には教科書の内容なので、教科書にある問題を理解する。
 - ・ 教科書1冊を半々に分けて、1年次では前半、2年次では後半を学ぶ。

平成29年度 学習の手引き(シラバス)

科目名	数学Ⅰ②	単位数	2単位
-----	------	-----	-----

1 教科書・副教材

教科書…高校数学Ⅰ (実教出版)	副教材…高校数学Ⅰスタディーノート (実教出版) 数学Ⅰデータの分析 (実教出版)
------------------	--

2 科目の目標

- ・ 基本的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを活用する能力を伸ばす。
- ・ 数学的な見方や考え方を認識出来るようにする。
- ・ 「放物線」「三角比」「集合」「データの分析」についての理解を深める。

3 学習の計画

		学 習 の 内 容	考 査 範 囲	時 数 (予 定)
前 期	4月	2章 2次関数	定期考查①	13
	5月	2節 2次関数の値の変化		
	6月	3章 三角比	定期考查②	15
	7月	1節 三角比		
8月	2節 三角比の応用	定期考查③	15	
9月				
後 期	10月	4章 集合と論証	定期考查④	18
	11月	1節 集合と命題 2節 命題と証明		
	12月	5章 データの分析	定期考查⑤	17
	1月	1節 整理 2節 分析 3節 統計処理		
	2月	課題学習		
3月				

4 評価の方法

- 学習への取り組み……授業参加の姿勢(欠席・遅刻・早退のない真剣な取り組み)
課題等の提出状況
- 学習成績……定期テストなど一定の成績を修めること

5 学習にあたっての注意とアドバイス

- ※
- ・ 授業をしっかりと聞き、実際に手を動かして問題を紙の上に解いてみる。
 - ・ 基本的には教科書の内容なので、教科書にある問題を理解する。

平成29年度 学習の手引き(シラバス)

科目名	数学A	単位数	2単位
-----	-----	-----	-----

1 教科書・副教材

教科書…高校数学A新訂版 (実教出版) ・ 教科担当者の配布するプリント

2 科目の目標

- ・「順列」「組合せ」「確率」「図形」の考え方や基礎を理解する。
- ・数学的な見方や考え方を認識出来るようにする。
- ・身の回りの生活に即した数学の理解を深める。

3 学習の計画

		学 習 の 内 容	考 査 範 囲	時 数 (予 定)
前 期	4月	1章 順列と組合せ 1節 集合 2節 順列 3節 組合せ	集合と要素 和の法則と積の法則 順列 組合せ	定期考査① 13
	5月			
	6月		定期考査② 15	
	7月	2章 確率 1節 確率とその基本性質 の基本性質	事象と確率 独立な試行と確率 反復試行の確率 条件つき確率	定期考査③ 15
8月				
9月				
後 期	10月	4章 図形の性質 1節 作図 2節 三角形の性質	基本の作図 いろいろな作図 三角形の角 三角形と線分の比 三角形の外心・内心・重心	定期考査④ 18
	11月			
	12月	3節 円の性質	円周角 2つの円 円と四角形	定期考査⑤ 17
	1月	4節 空間図形	方べきの定理 空間における直線と平面 多面体	
	2月	課題学習		
3月				

4 評価の方法

- ・学習への取り組み……授業参加の姿勢(欠席・遅刻・早退のない真剣な取り組み)課題等の提出状況
- ・学習成績……定期テストなど一定の成績を修めること

5 学習にあたっての注意とアドバイス

※

- ・授業は講義、プリント学習が中心であるので、授業をしっかり聞き、実際に手を動かして問題を解いてみる。
- ・基本的には教科書の内容なので、教科書にある問題を理解する。

平成29年度 学習の手引き(シラバス)

科目名	数学B	単位数	2単位
-----	-----	-----	-----

1 教科書・副教材

教科書…高校数学B (実教出版) ・ 教科担当者の配布するプリント

2 科目の目標

<ul style="list-style-type: none"> ・「数列」と「ベクトル」についての理解を深める。 ・数Ⅰ、数A、数Ⅱの学習に加えて、更なる知識の理解と技能の習熟を図る。

3 学習の計画

		学 習 の 内 容	考 査 範 囲	時 数 (予 定)
前 期	4月	1章 数列	定期考查①	13
	5月	1節 数列と その和		
	6月	2節 いろいろ な数列 3節 漸化式と 数学的帰納法	定期考查②	15
	7月			
後 期	8月	2章 ベクトル	定期考查③	15
	9月	1節 平面上の ベクトル		
	10月	2節 ベクトル の成分と内積	定期考查④	18
	11月	3節 位置ベク トルと図形		
	12月	4節 空間にお けるベクトル	定期考查⑤	17
1月				
2月				
3月				

4 評価の方法

<ul style="list-style-type: none"> ・学習への取り組み……………授業参加の姿勢(欠席・遅刻・早退のない真剣な取り組み)課題等の提出状況 ・学習成績……………定期テストなど一定の成績を修めること

5 学習にあたっての注意とアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> ※ 授業は講義、プリント学習が中心であるので、授業をしっかりと聞き、実際に手を動かして問題を解いてみる。 基本的には教科書の内容なので、教科書にある問題を理解する。

平成29年度 学習の手引き(シラバス)

科目名 : 数学Ⅱ	単位数 : 4単位
------------------	------------------

1 教科書・副教材

教科書…高校数学Ⅱ (実教出版) 副教材…高校数学Ⅱスタディーノート (実教出版)

2 科目の目標

<ul style="list-style-type: none"> ・数学Ⅰの基本的な見方や考え方の上に、更なる知識の習得と技能の習熟を図る。 ・17世紀以降、飛躍的に発展してきた数学の一端に触れる。 ・「図形」「計算」「関数」「微分積分」についての理解を深める

3 学習の計画

		学 習 の 内 容	考 査 範 囲	時 数 (予 定)
前 期	4月	1章 複素数と方程式	定期考査①	26
	5月	1節 式の計算		
		2節 複素数と2次方程式		
	6月	3節 高次方程式	定期考査②	30
		4節 式と証明		
	7月	2章 図形と方程式	定期考査③	30
	8月	1節 点と座標		
		2節 直線の方		
		3節 円の方		
9月	4節 不等式の表す領域			
後 期	10月	3章 いろいろな関数	定期考査④	36
	11月	1節 三角関数		
		2節 加法定理		
	12月	3節 指数関数	定期考査⑤	34
		4節 対数関数		
	1月	4章 微分と積分		
		1節 微分係数と導関数		
2節 導関数の応用				
2月	3節 積分の考え	定期考査⑤	34	
3月	いろいろな図形の面積			

4 評価の方法

<ul style="list-style-type: none"> ○学習への取り組み……………授業参加の姿勢(欠席・遅刻・早退のない真剣な取り組み) 課題等の提出状況 ○学習成績……………定期テストなど一定の成績を修めること
--

5 学習にあたっての注意とアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> ※ 授業をしっかりと聞き、実際に手を動かして問題を解いてみる。 ※ 基本的には教科書の内容なので、教科書にある問題を理解する。
--

平成29年度 学習の手引き(シラバス)

科目名	わかる数学	単位数	2単位
-----	-------	-----	-----

1 教科書・副教材

教科書…不使用	教科担当者の配布するプリント
---------	----------------

2 科目の目標

<ul style="list-style-type: none"> ・ 計算力と数学的思考を培い、正確に解けることを目指す。
--

3 学習の計画

		学 習 の 内 容	考 査 範 囲	時 数 (予 定)	
小中学校の復習を中心にドリル形式で問題を解き進める 不正解の問題を繰り返し学習することで理解を高める 毎回配布する自作プリントにより少人数授業を行う 四則計算・割合・方程式に加え、図形・パズル等で考える学習をする					
前期	4月	四則計算練習	整数2桁までの計算 生活に即した整数の計算 小数の計算 (文字式も扱う)	定期考査①	13
	5月				
	6月	計算練習	生活に即した割合・%の計算 分数の通分・約分をする 分数の加減算 (文字式も扱う)	定期考査②	15
	7月				
	8月			定期考査③	15
9月					
後期	10月	計算練習	分数の乗除算 一元一次方程式の計算	定期考査④	18
	11月				
	12月	図形問題	比例・角度・面積等	定期考査⑤	17
	1月	数学一般問題	パズル・クイズ等		
	2月				
3月					

4 評価の方法

<ul style="list-style-type: none"> ○学習への取り組み……………授業参加の姿勢(欠席・遅刻・早退のない真剣な取り組み) 課題等の提出状況 ○学習成績……………定期テストなど一定の成績を修めること
--

5 学習にあたっての注意とアドバイス

※	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業は講義、プリント学習が中心であるので、授業をしっかり聞き、実際に手を動かして問題を紙の上に解いてみる。 ・ 基本的には小中学校の内容なので、人に聞くことをためらわず問題を理解して解き進める。
---	--

平成29年度 学習の手引き(シラバス)

科目名	基礎の数学	単位数	2単位
-----	-------	-----	-----

1 教科書・副教材

教科書…不使用 ・ 教科担当者の配布するプリント

2 科目の目標

<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学までに学習した数学の基本を押さえ、計算力と数学的思考力を培い、更に応用力を養うことを目指す

3 学習の計画

		学 習 の 内 容	考 査 範 囲	時 数 (予 定)	
		小中学校の算数数学、数学 I の基礎的な内容の復習を中心にドリル形式で問題を解き進める 不正解の問題を繰り返し学習することで理解を高める 毎回配布する自作プリントにより少人数授業を行う 四則計算・割合・方程式に加え、図形・パズル等で考える学習をする			
前期	4月	計算練習	生活に即した割合・百分率の計算 分数の通分・約分をする 分数の加減算 文字式の計算	定期考査①	13
	5月				
	6月	就職用試験問題を使った演習	基礎的な計算 整式の乗法 因数分解 1次方程式 2次方程式 不等式 生活に即した問題練習	定期考査②	15
	7月				
	8月			定期考査③	15
9月					
後期	10月	教養としての数学演習	分数の乗除算 一元一次方程式の計算 金銭計算	定期考査④	18
	11月				
	12月	図形問題	辺の長さ・角度・面積 等	定期考査⑤	17
	1月	数学一般問題	パズル・クイズ 等		
	2月				
3月					

4 評価の方法

<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習への取り組み……………授業参加の姿勢(欠席・遅刻・早退のない真剣な取り組み) 課題等の提出状況 ○ 学習成績……………定期テストなど一定の成績を修めること
--

5 学習にあたっての注意とアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業は講義、プリント学習が中心であるので、授業をしっかり聞き、実際に手を動かして問題を紙の上に解いてみる。 ・ 基本的には小中学校の内容なので、人に聞くことをためらわず問題を理解して解き進める。
--